



# 宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.41

令和6年11月15日

文責：校長 伊藤 孝行

## 地震を想定した避難訓練を行いました。

今日の3時間目に実施した避難訓練は地震が繰り返し発生するという想定で行いました。



<あおば学級の避難の様子>



<1・2年生の避難の様子>



<3・4年生の避難の様子>



<5・6年生の避難の様子>

保護者の皆様が経験した地震の避難訓練は、地震発生⇒机の下に隠れる⇒教室から避難⇒集合場所へという流れが一般的でした。

近頃では、地震は繰り返して発生する性質があることから、どの時点で教室から避難するのが一番良いのかを判断するという、より実践的なものになっています。



避難訓練のまとめとして映像資料を見て、学校以外の通学路や家などの場所で地震が発生した時の対応策を学びました。

## 13日(水) 食育教室を行いました。



今回の食育教室はチョコレートの原料のカカオを題材に生産地の課題や私たち消費者が考えなければならないことを学ぶものでした。

子どもたちは、国際協力やSDGsなどについてカカオの原産国を通して学び、最後は2種類のチョコレートを試食しての味の違いを学びました。

## 6年生歴史学習で茶道を体験しました。

室町時代から江戸時代にかけて日本で完成した「茶道」について、6年生は自分で抹茶を立てたり和菓子をいただいたりしながら学びました。



宮城小特設茶室「竭誠(けっせい)庵」で少し緊張しながらの体験教室でした。